



華麗なる図書館利用者のための

Cool Librar

# クールリブラー

講座

文・イラスト/カジ

『クールリブラー』とは

図書館の利用マナーの遵守はもちろん、よりクールで上質なりがら利用方法を日々模索する。それが『クールリブラー』だ。電動歯ブラシはなんだかくすぐったい。そして出血しがちだ。

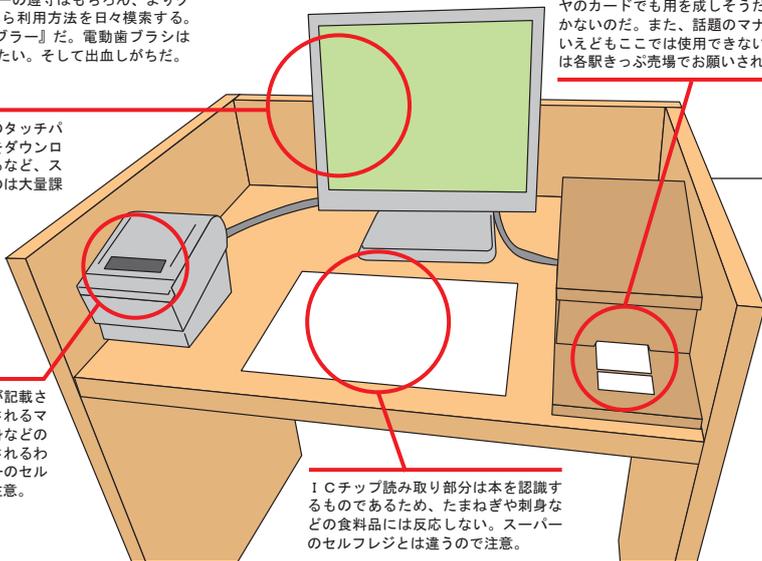
モニターは今流行りのタッチパネル式だが、アプリをダウンロードしゲームに興じるなど、スマホ感覚で利用するのは大量課金されとても危険だ。

本貸出時に各種情報が記載されたレシートが発行されるマシン。たまねぎや刺身などの食料品の値段が印刷されるわけではない。スーパーのセルフレジとは違うので注意。

ICチップ読み取り部分は本を認識するものであるため、たまねぎや刺身などの食料品には反応しない。スーパーのセルフレジとは違うので注意。



カード読み取り部分には正しいカードを挿入。同じレンタル業界という意味ではツタヤのカードでも用を成しそうだがそうはいかないのだ。また、話題のマネカカードといえどもここでは使用できない。チャージは各駅きっぷ売場でお願いされたい。



## 第10回 自動貸出機編 餅は餅屋、本は図書館、 たまねぎや刺身は スーパーマーケットだ。

銀行のATM、高速道路のETCなど、世の中は兎にも角にもユビキタス社会である。そして図書館のJKK(自動貸出機)も最先端テクノロジーの粋を尽くしたユビキタス社会の象徴といえる。ただし、この自動貸出機も使い方を誤ると、他の利用者の迷惑となりうる危険をはらんでいる。今回は自動貸出機利用の際によく見受けられる間違いを紹介するが、くれぐれもスーパーのセルフレジと勘違いしないよう、あらかじめ断っておく。

